



世界への
プレゼントになろう

2015～16年度テーマ

中村ロータリークラブ

例会記録 (2015～2016)

会 長/梅 原 薫

幹 事/井 上 克 彦

会報委員長/細 川 喜 弘

創 立/昭和38年10月2日

例会日/水曜日 12:30～13:30

例会場/新ロイヤルホテル四万十

事務所/四万十市中村小姓町46番地 中村商工会館2F

TEL 0880-35-4551 FAX 0880-35-4553

●ホームページ <http://www.nakamura-rc.com/>

週報 No.2438

第2569回 平成28年3月2日(晴れ)

本日のプログラム：会員スピーチ (江口久夫会員・永富達也会員)

3月9日(水)のプログラム：高知分区IM報告

3月16日(水)のプログラム：美化ゾーン例会

【会長報告・挨拶】梅原会長

- ・一昨日はびっくりポンの雪が降りましたが、今週末には20度を超えそうで、やっと春がやって来るかな、という感じです。暖冬という割には寒かった気がします。
- ・先日国の予算が承認されました。96兆7000億円と4年連続で最大規模です。昨年の税収は終わりの頃に肩を並べる57兆6000億円。国家公務員の給料を上げたり、地方に配分したりで地方が潤った面もあるかもしれませんが、一体いつになったら1000兆を超過借金を返し始めるのでしょうか。誰がどこで幕を引くのか、私の日々の心配事です。

【幹事報告】井上幹事

- ・国際ロータリー日本事務所より、
 - 1) 3月のロータリーレート 1ドル→116円
 - 2) 3月から新会員推薦者への認証品が廃止されました。
- ・ガバナー事務所より
 - 1) 『ガバナー月信』3 全員配布。

2) 地区大会事務局より本会議での基調講演での質問者選任と新入会員出席のお願い。

3) 地区大会の新会員出席のお願い

- ・ロータリーの友事務所より「友」3月号全員配布。
- ・地区ロータリー財団事務所より「財団室NEWS 3月号」配信
- ・高知中央RCより創立30周年記念式典出席の礼状拝受

【委員会・会員発言】明神ロータリー財団委員長

- ・今期もあと3カ月ですが、100ドルの寄付はまだ達成者10数名です。100%に向けてご協力をお願いします。



【本日のプログラム】 会員スピーチ 住宅耐震について・市産材補助金活用について



住宅耐震について

【永富達也会員】

阪神大震災が1995年1月17日、東日本大震災が2011年3月11日で、どちらも震度7。特に阪神では木造家屋の倒壊による犠牲者がかなり出た。そのため国が耐震診断を進める方針を立てて、2004年頃から取り組んでいます。

阪神のデータでは多くの人が地震発生から14分以内に亡くなった。つまり建物の下敷きで死んだ人が多い。まずは住宅の診断が第1歩。建築基準法が改正された昭和56年以前の建物について補助金が出ます。それ以降の家は診断に費用がかかります。国、県に加えて市の補助もあるので、四万十市では診断は無料。それで倒壊の可能性があれば耐震設計に移りますが、県の制度では上限20万円の補助ですが、平成28年4月から四万十市は独自に上乗せして上限を32万4000円にアップするので、ほぼ無料で賄えるようになります。そして耐震工事の補助は上限92万5000円。自分の経験では大体150万円ほど掛かるので、60万円程度は持ち出しが要る感じです。申し込みの窓口は市役所です。

これまで診断は無料だからやる、でも設計で「金が掛かるなら」とそこでやめる人も多かったので、補助を拡充しました。それだけ市も県も力を入れています。私は建築士会中村支部の事務長として、四万十市役所、黒潮町役場でそれぞれ年2回ほど無料耐震相談をしています。市の依頼で建築士会メンバーが個別に家庭を訪れ診断を勧める活動もしています。

耐震工事すれば震度7でも倒壊は免れるが、壊れないわけではありません。ただ、中にいても死なずに済むし、再建する時、一から建て直すのと比べ遙かに費用が安く済みます。耐震診断では1.0という数字が「倒壊しない」目安。診断でよく出るのが0.4とか0.5。平成20年頃の建物を診断しても案外、1.0は出ない。昭和56年以降の建物でも怖いです。木造住宅耐震診断士という資格を持ち、高知県に登録している建築事務所でないと耐震診断はできません。「うちは津波が来るけん、関係ない」という人もおられますが、津波より先に地震が来るわけで、先に家の中で死んだら逃げようがない。家を守るというより命を守るためですから、昭和56年以前の建物をお持ちなら診断をお勧めします。

市産材補助金活用について

【江口久夫会員】

昨年度までは150万円まで補助がありましたが、本年度より100万円に減っています。補助金が主要な構造材だけが対象になったためです。内装材、床、壁などに使う板が含まれなくなりました。市の係長から「事業が中止になりそうなので、ぜひ勧めてほしい」と切羽詰まった様子が頼まれたので、知り合いに家を建てる人がいたら、市産材を使うように勧めてください。

【ニコニコ箱】

大杉(幸)会員：自慢話が得意な森会員ですが、先だってちょっと嬉しい情報を頂きました。

ありがとうございました。

青木会員：日頃、向こう30年は南海大地震は発生しないと豪語しておりますが、自宅は免震耐震構造の丈夫な家に住んでいます。（ペコリ）

【出席報告】 ・会員総数49名（免除会員6名）

・本日の出席/31人 72.09% 先週の訂正 MU3名 81.40%→88.37%